

令和5年度「小論文（医学部看護学科）」

【出題意図】

課題文は、モチベーションの心理を説明し、それらをどのように解釈し、どのように向き合うのか、ついて述べられている。資料の表は、第57回学生生活実態調査(2022年)に掲載されている資料で、学年別でみた1日の大学での勉強時間を示している。資料の図は、新型コロナウイルス感染症の影響による学生等の学生生活に関する調査(令和3年)に掲載されている資料で、学内の友人関係に関する悩みを抱える学生の割合を示している。

問1【出題意図】

文章の読解力と限られた文字数で問の答えを説明する能力をはかる。

問2【出題意図】

文章の読解力をはかる。

問3【出題意図】

資料の図表が示している結果を正確、かつ的確に把握する力をはかる。

問4【出題意図】

課題文と資料の内容を理解し、それらを基に自分の考えを論理的に記述する論理構成力を含めた文章表現力をはかる。

[出典]

・課題文

鹿毛雅治「モチベーションの心理学」中公新書（2022）から（一部抜粋）

・図表

全国大学生生活協同組合連合会 2022年「第57回学生生活実態調査」 3. 日常生活

文部科学省 令和3年「新型コロナウイルス感染症の影響による学生等の学生生活に関

する調査」 3. 悩みについて

から抜粋 一部改変して作成

【解答例】

問1 下線部**ア**)に示されるような達成動機の考え方にはどのような問題があるか、本文全体を読んで筆者の考えを100字以内で説明しなさい。

能力、資格、肩書、実績などを獲得する「得る意欲」や、実力者や立派な人格者といった価値ある存在に「成る意欲」という達成動機ばかりが重視されており、人々は息苦しさを感じていることに問題がある。(94字)

問2 下線部**イ**)の「居る意欲」とは具体的にはどのようなことを指すか、80字以内で答えなさい。

当たり前のことを当たり前にやろうとするモチベーションであり、習慣や態度、その人の律儀で勤勉な姿に反映されるような誠実さを基盤としている意欲のことを指す。(76字)

問3 資料の表「学年別にみた1日の大学の勉強時間(予習・復習)」と図「学内の友人関係に関する悩み」から読み取れることを240字から300字で記述しなさい。

表の「大学の勉強時間(予習・復習)」では、2019年から2021年にかけて1年生から4年生の全学年で勉強時間が増加している。そして、勉強時間が最も長かったのは4年生であった。図の「学内の友人関係に関する悩み」では、学内の友人関係に関して「大いに悩んでいる」と「少し悩んでいる」を合わせた悩みを抱える学生は、2年生は26.4%、3年生は19.5%、4年生は21.5%と、2年生から4年生では約20~30%弱の学生が悩みを抱えていた。一方、1年生では46.3%の学生が悩みを抱えており、1年生の悩みを抱える学生の割合は、他の学年に比べると約2倍であった。(275字)

問4 課題文と資料をふまえて、将来大学生活をおくるうえで目標を達成するためにどのように取り組むべきか、あなたの考えを500字から550字で記述しなさい。

私には、看護師資格を「得る意欲」や、卒業後には患者さんに信頼される看護師に「成る意欲」もある。このような目標達成のためには、予習復習を行うなど日々の学習に積極的に取り組み、看護に必要な専門知識を修得していく必要があると考える。同時に、健康に気をつけて規則正しい生活を送るなども大事であり、このような当たり前のことを当たり前にやろうとする「居る意欲」を持つ必要がある。

資料では、大学生の勉強時間は増加しているが、学内の友人関係に関する悩みを抱え

ている学生が3割近くおり、特に1年生は半数近いことから、コロナ禍において自分に費やす時間は増えたが、他者と関わる機会が減り、対人関係を構築する能力が低下しているのではないかと考える。将来、看護師として患者に向き合うためには、大学生活において様々な関係づくりや、ボランティア活動を通して学外の人々と交流し、人としての価値観や社会性、人間性を磨く努力も必要であると考えます。こうした取り組みは、看護師資格を得るための専門知識には直結しないが、看護師を目指す学生として必要とされる誠実さに繋がると考える。そのため、私は大学生活を送る上で積極的に学習に取り組み、規則正しく暮らすだけでなく、周囲の人に関心を持ち、自ら関わろうとする意識と態度を持ち続けるべきだと考える。(550字)